

東総衛生組合地球温暖化対策推進実行計画（令和元年度 実施結果）

1. 計画の概要

東総衛生組合の事務及び事業に関し、温室効果ガスの排出等の削減を行うことにより、地球温暖化対策の推進を図ることを目的とします。

実行計画の期間は、平成28年度から令和2年度までの5年間とし、平成26年度を基準年として削減目標等を定め、計画期間内における目標の達成を図ります。

2. 令和元年度の結果

温室ガスの各年度別排出量は、下記の表のとおりです。

基準年(平成26年度)と比較して、排出量が13.1%減少しました。

減少の要因は、総排出量の燃料消費量が削減されたためです。

燃料消費量の減少の主な理由は、大規模改修により焼却炉が稼働しない期間があったためです。

削減目標を達成しましたが、今後も更に事務及び事業における温室効果ガスの削減に向けた取組みを推進していきます。

【温室効果ガス排出量状況】

	削減目標 (平成28年度 から 令和2年度)	排出量(kg-CO2)		令和元年度削減率
		平成26年度 (基準年度)	令和元年度	基準年からの増減(%)
組合全体	△3.8%	1,328,694	1,154,730	△13.1%

	排出量(kg-CO2)				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
組合全体	1,291,877	1,317,555	1,153,680	1,154,730	
基準年との増減	△2.8%	△0.8%	△13.2%	△13.1%	